

CASBEE[®] 新築 [簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|---------------------------|--------|--------------|
| 建物名称 | 綾部はなみずき南館 | 階数 | 地上8F・地下1F |
| 建設地 | 京都府綾部市高津町遠所1番地621、1番地622他 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 準工業地域 | 平均居住人員 | 100人 |
| 気候区分 | | 年間使用時間 | 8,760時間/年 |
| 建物用途 | 病院 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2015年2月 予定 | 評価の実施日 | 2014年1月17日 |
| 敷地面積 | 6,220.67 m ² | 作成者 | (株)友's 前田 和江 |
| 建築面積 | 992.80 m ² | 確認日 | 2014年1月17日 |
| 延床面積 | 6286.26 m ² | 確認者 | (株)友's 友松 功 |



| 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート) | 2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート) | 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート) |
|--|---|-----------------------|
| <p>BEE = 1.3 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p> <p>環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)</p> | <p>★ ★ ★ ★ ★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 991% ③上記+②以外の 991% ④上記+ 991%</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)</p> | |

| 2-4 中項目の評価 (バーチャート) | | |
|--|---|---|
| <p>Q のスコア = 2.9</p> | | |
| <p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.0</p> | <p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.0</p> | <p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 2.8</p> |
| <p>LR のスコア = 3.5</p> | | |
| <p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 4.2</p> | <p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 2.5</p> | <p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.5</p> |

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---|----------------------------|---------------------------|
| <p>外観は既設建物(綾部はなみずき)との調和を考慮し、高齢者にとって快適で安全な建物となるよう設計した。</p> | | 特になし |
| <p>外皮に断熱材を施工し、建物の熱負荷の抑制に配慮した。</p> | 天井を高くし、ゆとりある居住空間となるよう計画した。 | 建物利用者が寛げるよう屋上及び屋外に植栽を設けた。 |
| <p>外壁には複層ガラスを採用し、建物の熱負荷抑制に配慮した。また、LED照明器具を採用し、消費電力の削減に配慮した。</p> | 使用材料・接着剤等は F☆☆☆☆表示の材料とした。 | 適切なスペースのゴミ置き場(建物内)を計画した。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される